事業所名　グループホーム逍遙亭

作成日：平成 26 年 12 月 20 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	終末期ケアを行った事はあるが、看取りに至ったケースは無く看取りを行う事への職員のスキル、不安なども様々である。	職員のスキルの向上。	終末期、看取りについて園内研修を行う。	12ヶ月
2	33	町内に一つしかない医療機関との看取りに向けた協力体制が、現時点ではまだ確立されていない。また、勤務医の交替があればその都度、理解を求めていくことにもなる。	医療機関との協力体制の確立。	訪問診療を機会にホームの現状を理解して頂けるよう働きかけ、家族意向、ホームの方針を伝えていく。	12ヶ月
3	2・20	地域とのつながりにおいて外部から利用者へ不穏な状況に陥らせる様な情報の提供(携帯電話)もあっており、対処に困った事がある。	地域の方へ認知症についての理解を深めて頂く。	行政・包括支援センターにお願いし、利用者の地域に出向いて話しが出来る機会を与えて頂く。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。